



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-312588

(43)Date of publication of application : 09.11.2001

(51)Int.Cl.

G06F 17/60
G06F 19/00

(21)Application number : 2000-169726

(71)Applicant : AKAI KOJI

(22)Date of filing : 01.05.2000

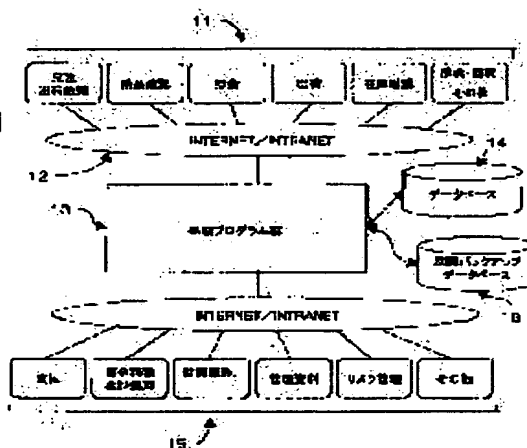
(72)Inventor : AKAI KOJI

(54) REAL TIME ACCOUNTING SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To realize a real time accounting system memorizing and renewing accounting data base such as financial statements in real time and providing information at any time in the business system of enterprises or the like.

SOLUTION: This real time accounting system is provided with a processing program group 13 having a function to process such data in real time, that is generated in a data inputting screen group 11 in an online business system and a function to memorize and renew the data in real time to a data base 14 having a data configuration necessary to both of business and accounting and also a function to take out data from a data base 14 to provide financial statements or the like.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2001-312588
(P2001-312588A)

(43) 公開日 平成13年11月9日 (2001.11.9)

(51) Int.Cl.⁷

G 0 6 F 17/60

19/00

識別記号

1 6 6

4 2 8

3 1 0

F I

C 0 6 F 17/60

19/00

特記コード (参考)

1 6 6 5 B 0 4 9

4 2 8 5 B 0 5 0

3 1 0 C

審査請求 未請求 請求項の数11 書面 (全 5 頁)

(21) 出願番号

特願2000-169726(P2000-169726)

(22) 出願日

平成12年5月1日(2000.5.1)

(71) 出願人 595114838

赤井 孝司

神奈川県鎌倉市七里ガ浜1-20-20

(72) 発明者 赤井 孝司

神奈川県鎌倉市七里ガ浜一丁目20番20号

Fターム(参考) 5B049 CC11 CC31 CC36 DD05 EE02

EE41 FF03 FF04 FF09 GG04

GG07

5B055 BB20 CB01 CC01 CC10 CC18

EE02 EE05 EE21 EE27 PA05

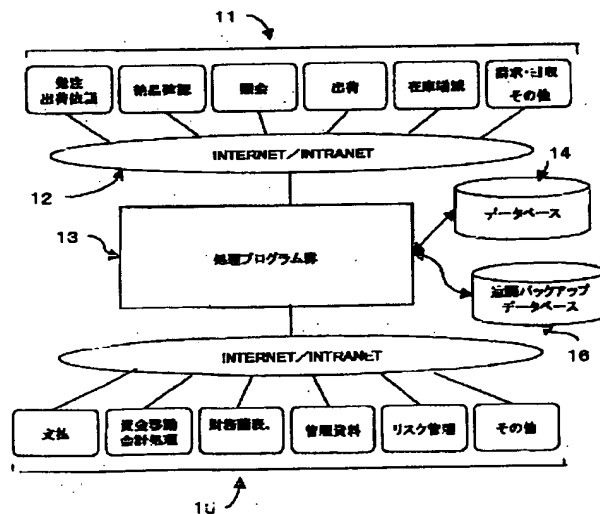
PA34 PA38

(54) 【発明の名称】 リアルタイム会計システム

(57) 【要約】

〔課題〕 企業等のビジネスシステムにあって、リアルタイムで財務諸表等の経理データベースが記憶・更新され、随時、情報を提供するリアルタイム会計システム。

〔解決手段〕 オンライン業務システムのデータ入力画面群11で発生したデータをリアルタイムで処理し業務と会計の両方に必要なデータ構成を持つデータベース14にリアルタイムで記憶・更新する機能と、データベース14からデータを取り出し財務諸表等を提供する機能を持つ処理プログラム群13を備える。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 企業等の会計処理を行うコンピュータシステムにあって、社内外からの取り引きデータあるいは資産の移動等のデータを、リアルタイムで計算・処理しデータベースに記憶するプログラムと、リアルタイムで入力・処理されたデータが財務諸表等の会計情報データに反映される構造を備えたデータベースと、さらに、そのデータベースから各種情報を出力させる機能とを備えることを特徴とした会計システム。

【請求項2】 請求項1記載の会計システムにおいて、データベースの構造が取り引きデータの明細と、分類項目別に複数日にわたる日毎の累計値とを記憶させる構成になっていることを特徴とする会計システム。

【請求項3】 請求項1記載の会計システムにおいて、データベースが業務処理に必要なデータ項目と会計処理に必要な勘定コード等のデータ項目の両方を備えることを特徴とする会計システム。

【請求項4】 請求項1記載の会計システムにあって、データベースの中に行為関与者、物、勘定、通過等の要因に分類された記憶レコードを持つことを特徴とする会計システム。

【請求項5】 請求項1記載の会計システムにあって、単独財務諸表とともに、連結財務諸表の両方の情報をリアルタイムでデータベース上に記憶・更新するプログラムとデータベース構造を備えることを特徴とする会計システム。

【請求項6】 請求項5記載の連結財務諸表データ更新プログラムおよびデータベースが総額法、持分法の両方の処理を行う連結率を備えることを、特徴とする会計システム。

【請求項7】 請求項1記載の会計システムにあって、リアルタイムで更新されたデータベース内の各金額をその通貨の現在値、直近値あるいは予測値で再計算することにより、VAR（バリュアットリスク）による為替リスク等の影響のシミュレーションを行う機能を備えることを特徴とする会計システム。

【請求項8】 請求項7記載のシミュレーション機能において、オプション等のデリバティブ取り引きの現在値をリアルタイムで更新し為替レート、時価をもとにシミュレーション時に計算しリスク管理あるいはALMのための情報をリアルタイムで保持し、実行する機能を備えることを特徴とする会計システム。

【請求項9】 請求項1記載の会計システムにおいて、リアルタイムで更新される日毎の累計値を期間を指定して検索し、日次、週次、月次、年次の集計情報あるいは現時点での値、各期間初期から現在までの累積値を計算し出力するプログラムを備えたことを特徴とする会計システム。

【請求項10】 請求項1記載の会計システムにおいて、未実現トランザクションをリアルタイムで更新・管

理し、将来におけるキャッシュフローの随時提供する機能を備えることを特徴とする会計システム。

【請求項11】 請求項1記載の会計システムにおいて、発生した取り引きデータをリアルタイムで遠隔地に設置したコンピュータ記憶装置に、送信、記憶し、あるいは遠隔地に設置したコンピュータ上のデータベースを更新する機能を備えることを特徴とする会計システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】【発明の属する技術の分野】本発明は、企業等のコンピュータによる会計システムに関する。

【0002】【従来の技術】従来の会計システムにおいては、貸借対照表、損益計算書等の財務諸表あるいはキャッシュフロー等あるいは各種管理資料等は一定会計期間終了後に、コンピュータを使用した場合でもバッチ処理を行った後に初めて作成可能になる状況であった。

【0003】【発明が解決しようとする課題】従来のシステムにあっては、一定会計期間終了後になって初めて総合的な会計情報が得られるようになっていたため、経営状況の把握、為替レート等の経営に重大な影響を与える変動による影響の把握が遅く、リスクの回避が遅れることが多い。さらに、一定会計期間のデータをまとめて一括処理しているため、必要な労力も大きい。

【0004】本発明は、業務行為をコンピュータを利用してを行う時に発生するデータをリアルタイムで会計処理にも適合した構成を持つように設計されたデータベースに更新することにより、リアルタイムで財務諸表等の会計情報をデータベース上に常時管理し随時、提供可能にすることを目的としている。

【0005】【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、本発明のリアルタイム会計システムにおいては、業務処理と会計処理の両方を行うに必要な構成を持ったデータベースをコンピュータの記憶装置上に構成し、業務処理でデータが発生するとこのデータベースをリアルタイムで更新するコンピュータプログラムを備えることにより、リアルタイムで会計処理を行えるようにしたものである。

【0006】本発明のリアルタイム会計システムは、受注出荷等の業務処理をオンラインで処理する時に、業務処理に必要なトランザクション情報に加えて、会計処理に必要な情報として勘定コード、外貨の変換、連結処理、実現日、セグメントコード等を付加したトランザクションデータベースをリアルタイムでデータベースに記憶する、さらに、業務処理に加えて会計処理を行うのに必要な情報として勘定コード、通過、連結のためのコード等を持ち、さらに日別の現在値あるいは累計値を必要とする期間に合わせて備えたマスターデータベースにリアルタイムを更新することにより、リアルタイムで会計に必要なデータがデータベース上に用意される。

【0007】上記のようにして常時リアルタイムで更新された状態にあるマスターデータベースと、リアルタイ

ムでデータベースに記憶されたトランザクションデータベースを指定した期間、必要な分と、データ項目を設定して検索・集計することにより、リアルタイムで各種財務諸表、キャッシュフロー等を得ることができるのである。

【0008】また、上記のリアルタイムで更新されたデータベースを用いて、随時VAR（バリューアットリスク）シミュレーションあるいはALM（アセットライアビリティマネジメント）等のプログラムを備えることにより、リアルタイムでリスク管理を行う。

【0009】さらに、トランザクションデータベース、マスターデータベースにリアルタイムで記憶あるいは更新する際、遠隔地に設置したコンピュータ上にバックアップデータベースを備え、リアルタイムでデータを送信しそのバックアップデータベースに記憶・更新する機能を備えることにより、災害あるいは異常時のリスクの回避を図ることが望ましい。

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態を実施例にもとづき図面を参照して説明すると、図1において、クライアントマシンでユーザーがサーバーコンピュータにアクセスし、データ入力画面群11からのデータをインターネット12を経由して、サーバー上の処理プログラム群13に渡される、データ処理プログラム群13はリアルタイムで処理を行い、データベース14と遠隔で設置されたサーバー上のバックアップデータベース16に記録・更新するようになっており、データベース14は記憶・更新された情報を保持し、常時アクセスできるようになっており、経理等の業務をコンピュータとやり取りしながら進めるためのクライアントマシン上の会計等処理画面群15からのアクセスにより処理プログラム群13が実行され、リアルタイムで記憶・更新されているデータベース14のデータを処理・集計し、会計、管理、分析等の業務に必要な情報を提供するようになってい

る。

【0010】図2は、本実施例での、データベースの構成を示すものであり、発生した取引のデータに関する受注等の業務処理の必要データ項目と会計に必要なデータ項目を備えリアルタイムで記憶あるいは更新するトランザクションデータベース21と、業務処理に必要なデータ項目と会計に必要なデータ項目を備えた資産、負債等の各時点の値あるいは損益等の各期間の累積値を保持し、取引データ発生時にリアルタイムで更新するマスターデータベース22を備えている。

【0011】図3は、本実施例での処理プログラム群13の構成を示すものであり、処理プログラム群13は、大きく分けてコミュニケーションモジュール31と、業務処理モジュール群32と、ニュークリアスシステムモジュール33等で構成され、コミュニケーションモジュール31は、インターネット経由でクライアントマシンから送受されるデータを業務処理モジュール群32ある

いはニュークリアスモジュール33とインターフェイスする機能を有するプログラムモジュールであり、業務処理モジュール群32は、コミュニケーションモジュールから受けたデータあるいは指示に基づいて、受注処理等の業務処理および経理処理を行い、データベース14に記憶あるいは更新する機能を備えており、これらのプログラムモジュールは全てリアルタイムモードで動作するように作られている。

【0012】【発明の効果】本発明は、以上に説明したように構成されているので、以下に記載されるような効果を発揮する。

【0013】会計データがリアルタイムで記憶、更新されるため、現時点でのバランス値あるいは現時点までの累積値を常時保持しており、経営状況やリスク管理等のための情報がタイムリーに提供できる。

【0014】また、24時間365日オンライン、リアルタイムでのシステム稼働が可能になり、時差のある海外組織を含め常時リアルタイムでの業務処理が行えると同時に情報が装備・提供できる。

【0015】データ処理、データベース更新およびデータ集計・分析がユーザー起動でリアルタイムで行えるようになり、センターでのコンピュータオペレーション上のミスの減少とコストの削減が可能である。

【0016】単独および連結会計がリアルタイムでのデータベース更新を行うシステムで自動的に処理されるため、従来のような締め後の作業等が軽減され経理処理の省力化が可能である。

【0017】業務処理と経理処理の両方に必要なデータ項目を備えた統合データベースを備えているので、従来より豊富なセグメント情報等の経理資料や管理資料を提供できる。

【0018】リアルタイムで更新される日毎の値を必要期間保持するデータベースを備えることにより、長期間にわたりオンラインリアルタイム処理のシステムを連続稼働させておき、データベースからデータを抜き出し月次会計等に必要な資料を随時作成する機能により、様々な要求にあった情報を提供できる柔軟なシステムとなっている。

【0020】リアルタイムでデータベースに記憶あるいは更新する際、遠隔地に設置したバックアップシステムあるいはバックアップデータベースにリアルタイムでデータを保全する機能を備えており、災害・システム異常等に対して安全なシステムとなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のリアルタイム会計システムの実施例を示す概括システム全体図である。

【図2】本発明の実施例を示す概括データベース構成図である。

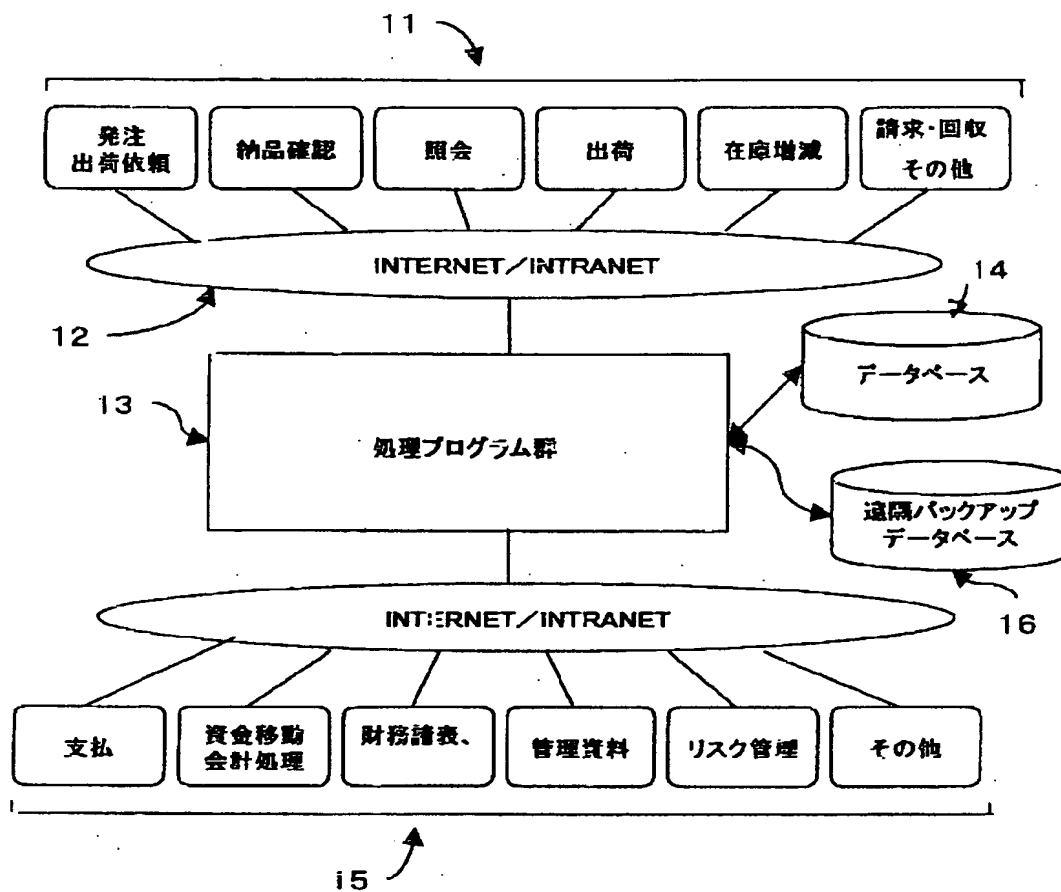
【図3】本発明の実施例を示す処理プログラム群構成図である。

【符号の説明】

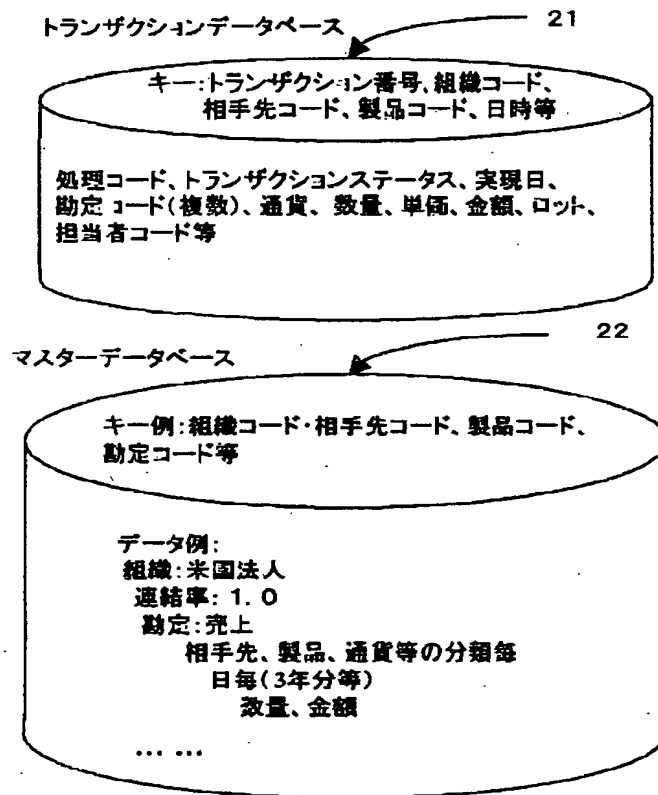
- 11 データ入力画面群
- 12 インターネット網
- 13 処理プログラム群
- 14 データベース
- 15 会計等業務処理画面群

- 21 トランザクションデータベース
- 22 マスターデータベース
- 31 コミュニケーションモジュール
- 32 業務処理モジュール群
- 33 ニュークリアシステムモジュール

【図1】



【図2】



【図3】

